



ON THE ROAD 2001.com

INTERNET SPECIAL PROGRAM

2002・7・31 22:00~22:44

再配信 8・4 10:00~22:00

chica

7月31日にDVD発売を記念した世界初のネットライブ。あくまでもネットだけを対象にしたステージの配信が世界初とのこと。ミスチルのネットライブの入りにくさの話を聞いていたので、9時半開場 10時開演というのを9時15分から入場して待つ。そして登場！「阪神八木の代打満塁ホームラン」なんて新聞の記事を読みながら、これは今日録ってるんだぞ、って主張があって、いよいよステージの始まり。曲の合間にスタッフの持っていたカメラを取り上げて自らバンドのメンバーにツアーを終えて半年間なにをしていたかのインタビューをしたりしながら（こういうことがすきなね）ツアーでは一度も演らなかった歌など6曲。

ネットライブについて最初は懐疑的否定的だったらしいけれど、(TVには出ないくせにこんなこととしていいのか、とかね) 歌が出来たら届けたいという思いが、インターネットと音楽の発展の関わりを模索するという実験的な試みになったことはファンにとっては嬉しいこと。省吾さんの言うように、将来的にはもっと気軽に、今日は30分やるとか新曲が出来たから発表するとか、インターネットと音楽の関係がもっと身近になれば楽しみ。この未知数な関係への第一歩としてのネットライブは、ずっと先の浜田省吾のやり方に関わってくるのではないかと思う。

でも、今はまだやっぱりやっぱり浜田省吾はステージの人。
DVDやらネットライブはあくまでも次のロードまでのつなぎとして楽しむものだと思っている。

音楽ライターの佐伯明さんが「家路」の詩にかけて、「たどり着くべき場所はまだ遠くですか」と聞いたとき、「それはもしかしたら今かもしれない」と答えた省吾さん。2001のON THE ROADの完結にそれほどの充実感に満たされている現在だとしても、途上にいる人の完結はまだまだ来るわけもなく、次の旅の終わりにも同じ答えがあることを信じて、また新たなロードの始まりを待ちます。その日を首を長くして一緒に待ちましようね、yukoさん、由佳ちゃん！



悲しみ果てしなく風は夜毎冷たく

人は去り人は来る でも気づけば 道標もない道に一人

そして夜が明けたら また生きていくために 暮らしを背負って歩き出す

疲れた身体 次第に何も聞こえなくなる 感じなくなる

だけど

どんなに遠くてもたどり着いてみせる

石のような孤独を道連れに 空とこの道出逢う場所へ

<家路>